

「マイナビ 2021 年卒大学生公務員イメージ調査」を発表

～ 公務員を就職先として考えている学生は 21.2%で減少傾向 そのうち 8 割を超える学生が、民間企業と併願 ～

株式会社マイナビ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：中川信行）は、2021 年卒業予定の全国の大学生、大学院生を対象に調査した「マイナビ 2021 年卒大学生公務員イメージ調査」を発表しました。

【TOPICS】

- ▼ 公務員を就職先として考えている学生は減少傾向で 21.2%。2016 年以降で最も少ない結果に。そのうち 85.3%の学生は、民間企業と併願【図 1】
- ▼ 志望している公務員のトップは、59.9%で「地方公務員（市区町村）」【図 2】
- ▼ 公務員志望増へのヒントは「堅苦しいイメージの払拭」、「仕事内容を知る機会を設ける」【図 3】
- ▼ 公務員志望の学生の 3 割が、男性の育児休業期間「1 か月～3 か月未満」を希望【図 4】

<調査結果の概要>

公務員を就職先として「考えている」割合は 21.2%で、「考えたがやめた」割合は 40.1%だった。公務員志望者の割合を経年でみると、就職活動スケジュールが変更となった 2016 年卒以降で最も低い結果となった。民間企業の働き方改革の浸透や、売り手市場という環境、インターンシップの普及等により、民間企業の志望者が増加しているものと考えられ、公務員を就職先として「考えている」と回答した学生の 85.3%は、民間企業と併願する予定と答えた。

志望している公務員について聞いたところ、地方公務員（市区町村）（59.9%）、地方公務員（都道府県庁）（48.8%）、国家公務員（一般職）（27.6%）の順で志望割合が高かった。

また、公務員を就職先として「考えたがやめた」と回答した学生に、どのようにすれば公務員になりたい気持ちが高まるか聞いたところ、「堅苦しいイメージが払拭されれば」（36.6%）、「仕事内容について知る機会があれば」（34.7%）、「民間と並行して受けることができれば」（31.8%）が上位にランクインした。

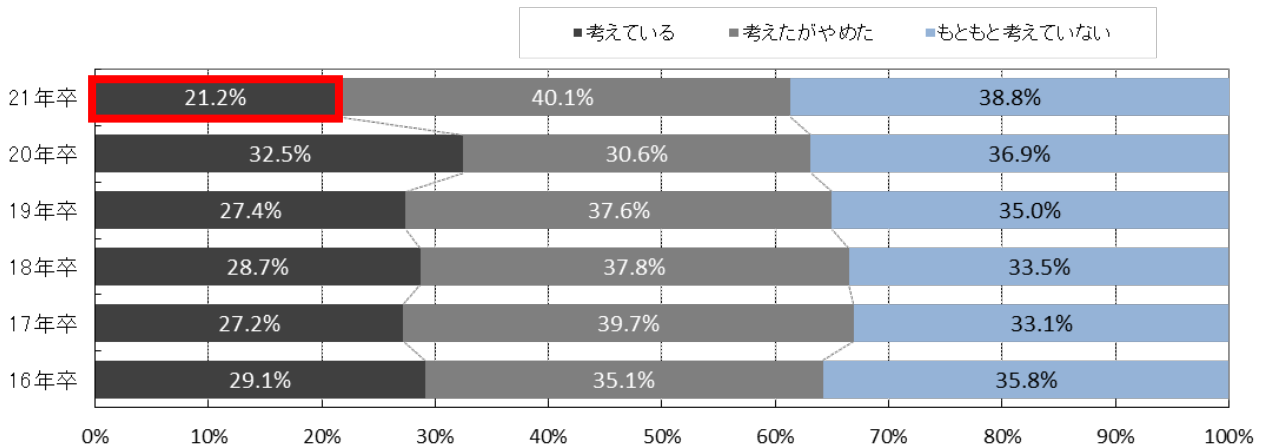
男性の国家公務員の育児休業・休暇について「1 か月以上」を原則とする制度が 2020 年度より始まることが決まった。そこで公務員を志望する学生に、「男性の育児休暇がどのくらいあればよいと思うか」を聞いたところ、約 3 割（29.2%）が「1 か月～3 か月未満」と回答した。

※調査結果の詳細ならびに各エリア別の調査結果は会社 HP のニュースリリース
(<https://www.mynavi.jp/news/>) からご確認いただけます

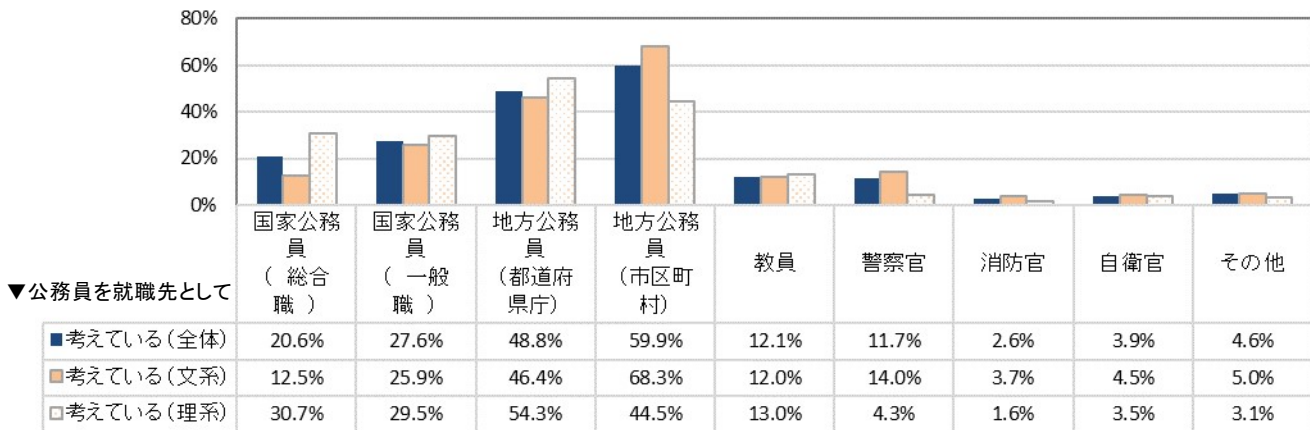
【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社マイナビ
社長室 リサーチ&マーケティング部 天野
Tel : 03-6267-4571 Fax : 03-6267-4145
Email : myrm@mynavi.jp

【当社に関するお問い合わせ先】
株式会社マイナビ
社長室 広報部 渡邊
Tel : 03-6267-4155 Fax : 03-6267-4050
Email : koho@mynavi.jp

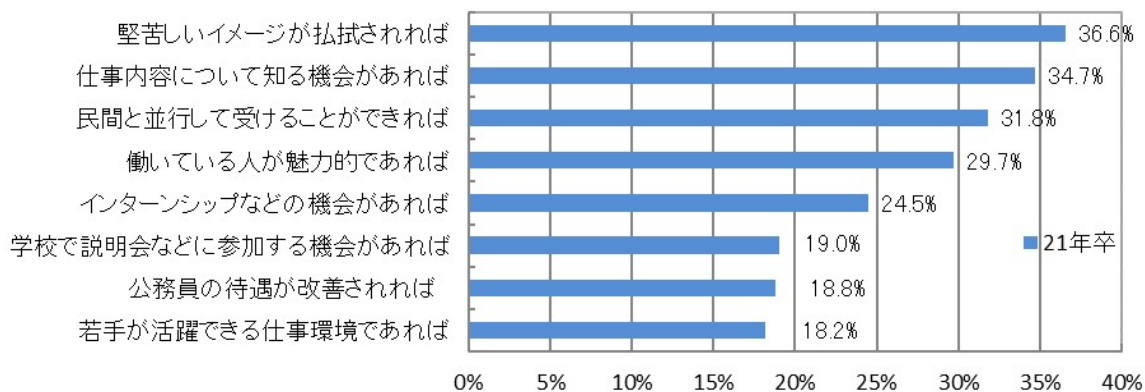
【図1】 公務員を選択肢として考えたことがあるか



【図2】 志望している公務員について（複数回答）

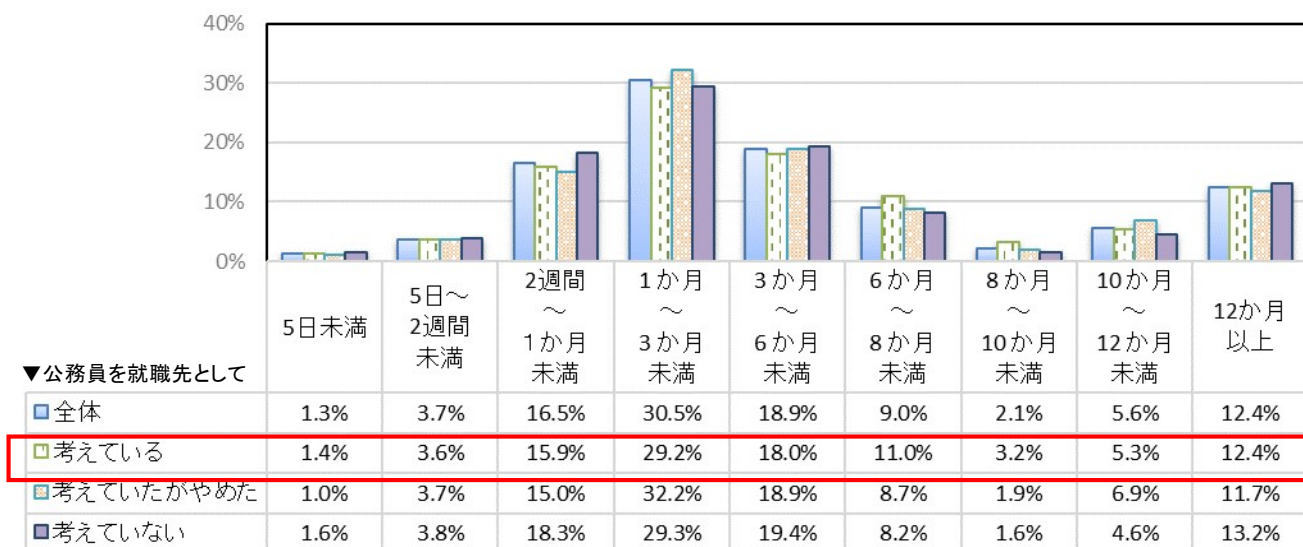


【図3】 公務員になりたい気持ちが高まるための要素について*（上位抜粋）



*公務員を就職先として「考えたがやめた」と回答した学生対象に調査

【図 4】 男性の理想の育児休暇期間について



【調査概要】「マイナビ 2021 年卒大学生公務員イメージ調査」

- 調査期間／2020年1月17日（金）～2月3日（月）
- 調査方法／マイナビ2021全会員にWEB DMを配信
インターネット上のアンケートフォームで回収
- 有効回答数／3,159名（文系男子 505名 理系男子 693名 文系女子 1,291名 理系女子 670名）

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社マイナビ
社長室 リサーチ&マーケティング部 天野
Tel : 03-6267-4571 Fax : 03-6267-4145
Email : myrm@mynavi.jp

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社マイナビ
社長室 リサーチ&マーケティング部 天野
Tel : 03-6267-4571 Fax : 03-6267-4145
Email : myrm@mynavi.jp